

- 一 問一 ① 飾（り） ② 急（いで） ③ 獲物 ④ 草陰 ⑤ 発展

問二 イ e      ロ a      ハ d      ニ b      ホ c

問三 a と d

問四 オナモミの実の中には、すぐ芽をだすものとなかなか芽をださないものの二つの種子がある。どちらが優れているかはわからず答えがないため、オナモミのように、生物がたくさんの選択肢を用意すること。

問五 b、c、d、f

問六 e

問七 自然界は優れたものが生き残り、劣ったものは滅んでいくのが掟であり、年老いた個体や、病気やケガをした個体は生き残れないことが多いにも関わらず、古代の遺跡には、人間が高齢者や傷病者の世話をしていた形跡があるから。

問八 人々が殺し合う戦争や弱い者が虐げられる歴史は繰り返されているが、それでも人は、そのようなことは悪いことだ、人々は愛し合い助け合うのが本来の姿なのだとの心の底で信じている。これは長い人類史の中で人間が少しずつ培ってきたもので、そうしなければ人間は自然界で生きていけなかったから、ということ。

- 二 問一 ① し（いられる） ② 招（く） ③ 懸念 ④ 除去 ⑤ 破綻

問二 イ b      ロ c      ハ e      ニ a      ホ d

問三 I j      II b      III d      IV h      V g

問四 資本主義は、生き延びるために、自らの原理を否定せざるをえなくなったということ。  
または、

資本主義は、持続するために、社会主義の手法を導入せざるをえなくなったということ

問五 ソフイーの選択は、どちらを選んでも、子の命を犠牲にするが、私たちの選択は、命か、経済的利害かの選択だから。

問六 現代の私たちの生活様式、経済システムは、野生動物の領域と人間の領域を近接させており、ウイルスの侵入に対して非常に脆弱になっているという根拠。

問七 a e

問八 ① (非公表)

② (非公表)

③ (非公表)

④ (非公表)

⑤ (非公表)